

はく落防止対策工 作業手順

	内 容	留 意 事 項
準 備 工	作業打ち合わせ(KY活動) 作業内容、人員の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検	安全ミーティング日報による 指示書の内容確認 安全帯の着用 作業前にサンダーの刃の取り付け部の締付け確認を工具にて確認を行う。
足 場 工	状況により足場を選定する。 高所作業車 枠組み足場 吊り足場	足場の組み立て解体・高所作業車の運転は有資格者による作業を行う。 安全帯の着用 一般者の安全を確保する。
はつり工	壁高欄全体を打音点検を行い、不良個所にマーキングをする。 ハンマードリル・チッパーを使用し、コンクリートのはくり、ひび割れ等の発生部分を除去する。また、その他の全面については、サンダーにてケレンを行う。	はつりがらが橋梁下へ落下しない様に十分注意する。 (メッシュシート等で囲う。) 作業に合った保護具を使用する。 サンダーの刃の交換をする場合は、交換後に締付の状態の確認を行う。
防錆処理工	はつりが終わり鉄筋が露出したら、ワイヤーブラシ、サンダーを使用し鉄筋に付着している錆を除去する。 防錆塗料の塗布を行う。	刷毛にて十分な量を塗布する。 作業に合った保護具を使用する。
断面修復工	欠損断面を断面修復材を使ってコテ等で元の断面まで埋め戻し復旧を行う。	厚みが厚い場合には2～3回に分けて復旧を行う。
接着剤塗布工	断面修復が終了したら、シート張り付けのための接着剤を塗布する。 接着剤が乾かないうちに、三軸シートを速やかに張り付ける。 シートの上から再び接着剤を塗布する。	均一な量をなるべく薄く塗布する。 シートについては、10cm以上ラップさせる。 足場上の作業は、足場を養生してから作業する。
シート張り付け工		
仕上げ工	仕上げ用の塗料を2回塗りにて塗布し仕上げる。	刷毛むらの出ないようになるべく均一に塗布する。 足場上の作業は、足場を養生してから作業する。
後片付け	使用した道具、機材、余った材料は足場から速やかに卸し足場の上には、常に物が乗っていない様にしておく。また足場の上は、綺麗に清掃し足場解体時に落下物が無いようにする。 終礼の実施	使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。 安全ミーティング日報による

注意事項

作業に合った保護具を使用する。
 足場の組立・解体及び高所作業車の運転をする時は、有資格者により作業を行う。
 安全帯の使用を確実に行う。
 橋梁下への落下物には、十分注意をする。
 材料の攪拌については、硬化不良が起きないように、十分、むらなく攪拌する。
 材料の攪拌場所は、路面が汚れない様にシート等で養生をしてから作業をする。
 立ち入り防止柵内に立ち入る際は既設門扉の使用または開口部を設けるか適切な昇降設備を使用する。
 移動前に積載物の落下防止対策を実施し、複数人で確認する。
 車両を後退させる際は誘導員と打合せ実施後移動する。